

不正リスク管理と コンプライアンス

2011年
8月31日(水)
午前9時30分～
午後17時00分
D&BTSR(JAビル11階)
大手町駅 C2b出口 直結

概要

不祥事件・事故が繰り返されるなかにあつて、金融機関においても不正リスク管理の強化をはじめ、コンプライアンスの徹底に向けた取り組みが求められています。
本研修会では、不正リスク管理の態勢強化の5原則や、不祥事件防止態勢の再構築に関する留意点などを講義します。また、不正の検知・予防対策として、近年、注目を集めている CAAT（コンピュータ支援監査技法）を活用したデジタル調査の事例紹介を行います。

協力・後援

一般社団法人日本公認不正検査士協会 (ACFE JAPAN)
情報システムコントロール協会 東京支部 (ISACA Tokyo Chapter)

日時

2011年8月31日(水) 9:30～17:00 (受付開始9:00)

会場

ダン アンド ブラッドストリート TSRセミナールーム
東京都千代田区大手町一丁目3-1 JAビル11階
大手町駅 C2b出口直結(千代田線、丸の内線、半蔵門線、東西線、三田線)

参加対象

経営マネジメント層のほか、コンプライアンス部門、監査部門、リスク管理部門、総務・人事管理部門などの管理者、実務担当者を対象とします。主に金融機関の事例を扱いますが、一般企業の方にも参考になる内容です。

参加費用

会員5,000円 非会員10,000円
※会員登録(年会費10,000円)して頂いた方は初めて受講する研修セミナーの受講費用を無料とします。2回目以降は会員価格(5,000円/1日)で受講可能です。

プログラム

- 09:30～09:35 はじめに
- 09:35～10:20 最近の金融機関の不祥事件の特徴と傾向
十六銀行 コンプライアンス統括部 主任調査役
宇佐美 豊 氏
- 10:30～12:30 不正リスク管理のフレームワークー5原則によるマネジメント
一般社団法人日本公認不正検査士協会理事
インタクト・コンサルティング代表 甘粕 潔 氏
- 13:30～15:10 コミュニケーション重視による不祥事件防止態勢の再構築
ブレイクモア法律事務所 パートナー弁護士
行方 洋一 氏
- 15:20～17:00 CAAT を活用した不正の兆候の検知
ー デジタル調査の事例紹介
ISRМ株式会社 IT不正検査士事務所 代表 中村 哲也 氏

申込み

お申込みの受付開始は、7月下旬を予定しています。

備考

CIA、CFSA、CCSA、CFE、CISAに係るCPE申請のための受講証明を発行します(7CPE)